

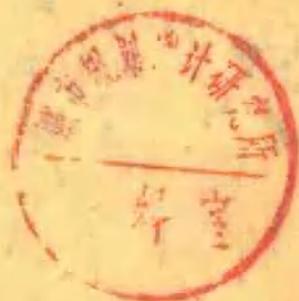
有斐閣 經濟辭典

編 集

中山伊知郎

金森久雄

荒憲治郎



有斐閣 經濟辭典

編 集

中山伊知郎

金森久雄

荒憲治郎



有 斐 閣

編集者紹介

中山伊知郎 (なかやまいちろう)
1923年 東京商科大学本科卒業
現在 一橋大学名誉教授 日本学士
院会員 物価安定政策会議座
長 日本労働協会会長など

金森久雄 (かなもりひさお)
1948年 東京大学法学部法律学科卒業
現在 日本経済研究センター理事長

荒憲治郎 (あらかんじろう)
1949年 東京商科大学経済学部卒業
現在 一橋大学経済学部教授



有斐閣経済辞典

1971年9月20日 第1版第1刷発行
1979年3月20日 第1版第18刷発行

¥ 1,800

中山伊知郎
編 集 者 金 森 久 雄
荒 憲 治 郎
発 行 者 江 草 忠 允

東京都千代田区神田神保町 2-17

発 行 所 株式会社 有 斐 閣

電 話 東京 (264) 1311 (大代表)
郵便番号 [101] 振替口座 東京 8-370 番
Printed in Japan 本都支店 [113] 文京区東京大学正門前
京都支店 [606] 左京区田中門前町 44

印刷 株式会社精興社 製本 株式会社高陽堂
本文用紙 北越製紙株式会社 表紙 東洋クロス株式会社

落丁・乱丁本はお取替いたします

1533-002023-8611

は し が き

最近のように、経済の変化が激しく、新しい問題が次々に起きてくると、経済辞典も、これまでとは少しタイプの違ったものが欲しくなる。すでに経済の分野には、大辞典、小辞典、体系辞典、用語辞典等々、各種のものが刊行されており、それぞれに価値をもっているが、日常の読書やビジネスで、知らないことばやうろ覚えのことばが出てきたとき、簡潔で正確な意味を教えてくれる辞書があれば便利だろう。この辞典は、こうした需要をみたすために作られたもので、次の3つの点に特色がある。

第一は、収録項目数が、他の経済関係の辞典に比べて非常に多いことで、1万語近い項目を収めている。これですべての経済用語がわかるというわけにはいかないだろうが、新聞・雑誌や一般の経済書を読むためには、だいたい十分であろう。

第二は、収録の範囲がきわめて広いことで、経済理論、金融、財政、保険、株式、国際経済、産業、労働、農業、経営、マーケティング、会計などを網羅している。株式辞典とか貿易為替辞典といった専門辞典も必要だろうが、日常の経済問題というのは、多くの場合、一分野に限らず、広い範囲に関係してくるから、できるだけ収録の分野を大きくすることが望ましい。もちろん、ただ範囲を広げただけでは十分でなく、相互の関係がはっきりしなければいけない。これを正確にやるためには、どうしてもそれぞれの専門科学の領域にふみ込むことが必要になる。こういう形の辞典で万全を期することはできないが、経済学や経営学、会計学などの専門用語についても、短いながら、できるだけエッセンスを伝えるよう努めたのはそのためである。

第三の特色は、できるだけ「辞典らしい辞典」にしたということである。これまでの辞典は、引く辞典とか読む辞典とか、いろいろの特色をうたっている。それはそれで大いに結構なことで、これからも新しい特色をもった辞典が生まれてよい。しかし、辞典はやはり辞典で、手もとにおいて親しく利用できるということが肝要である。本辞典は、一項目の解説が原則として100字程度で、あたかも

「国語辞典の経済語版」という姿になっている。これは、まさに辞典らしさの要件をみたしていることではないか。読者が、その時々を求める経済用語を即座に引いてみるができるような辞書、というのが本辞典作成の重要な狙いである。

この辞典の特色として生かしたいと思った点は他にもまだあったが、結局はそれがどれだけ実現できたかである。実際、本辞典の構想について、はじめて有斐閣から相談があったときには、こうした広い範囲にわたって簡潔・正確な説明を与えることができるかどうか、編者自身にも多少の心配があった。しかし、現在、多数の執筆者の協力を得てできあがったものをみると、とにかく、これまでに例の少ないユニークな「辞典らしい辞典」ができたと思う。

もちろん、ほんとうの評価は読者の側にある。実際に手にとって日常に役立てようとする人々の側からは、またそれぞれの注文も多いに違いない。それらの点は御指摘をまって改善していきたい。

最後に、練達の手腕と細心の注意とをもって本辞典の編集に助力して下さった有斐閣の沢部英一、森谷晋、袖山貴の3氏にお礼を申し上げる。

1971年7月

編集代表 中山伊知郎

執筆者および編集協力者

(五十音順)

秋有井内大大小小金木黒小里品杉鈴高滝玉地富中成林広水村吉	田野出島杉宮村久良重武重雅秀義紀重忠克正正久	典健敏八僕四良重武重雅秀義紀重忠克正正久	昭二滿之郎一郎雄行雄元臣忠彦弘卓光夫美義巳光寿光勝夫敷	東石伊内大応小金久桑小沢清杉鈴高竹田对富中二久藤皆森吉	米井藤海塚和野子山本山田水谷木内村木山村富次本川	雄裕彦孚功昭郎弘郎昭次治大雄也郎茂英夫啓裕雄也正宏淳	安石伊大大岡柏亀鞍幸近沢新哲鈴高田田鶴中中蓮平保宮安若	部田藤崎勇野村山谷田藤村保野興橋中村田島安沼尾坂本井林	周定善延一憲恒国雅精五生道太寿紀忠義定啓秀哲皓昭	造夫市男郎正雄彦敏藏郎宏二夫郎常努之彦雄子介夫哉次誠夫	荒石上大大小片栗小佐塩背鈴高滝谷近富中永林平星村湯和	憲一本野大島揚小片栗小佐塩背鈴高滝谷近富中永林平星村湯和	治一洋誠康省貞啓英恒隆知恒晃健憲敏駿雄貞大英彰光義	郎詔格一郎弘吾二三男正英允一一三三里介策則造敏男正勉昭
------------------------------	------------------------	----------------------	-----------------------------	-----------------------------	--------------------------	----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	--------------------------	-----------------------------	----------------------------	------------------------------	---------------------------	-----------------------------

本辞典利用の手引

本辞典の特色

(1) **経済の全分野を網羅した総合的経済用語辞典** 複雑化する現代の経済社会では、従来設定された個々の専門分野の枠をこえて、多分野にわたるインターディシプリナリーな、しかも整理された知識や情報が必要とされるようになりました。このような要望にこたえるため、本辞典では、経済理論、財政、金融、国際経済から情報科学、公害問題に及ぶ、きわめて広範囲の専門分野の理論用語、実務用語、時事用語、機関・組織名などを網羅しました。したがって、学生から実務家まできわめて広範囲な読者層の需要にお応えできます。その収録範囲はおよそ次の通りです。

①近代経済学、②マルクス経済学、③統計、④財政、⑤金融・銀行、⑥生命保険、⑦損害保険、⑧証券・株式、⑨国際経済・貿易、⑩国際金融・外国為替、⑪農林業、⑫工業・技術、⑬情報科学・コンピューター、⑭社会保障・社会保険、⑮労働経済・労使関係、⑯経営学・経営管理、⑰会計・経営分析、⑱マーケティング・流通、⑲公害問題、⑳内外主要経済機関、など

(2) **経済関係同種辞典の数倍に及ぶ9500項目の専門用語を収録**（見よ項目を含む）これだけの経済に関するさまざまな用語を比較的コンパクトな型に収めた経済辞典はこれまでになく、また、単に収録用語が多いだけでなく、凡例に示した数種の記号により、同義語や関連用語が明らかにされています。学習にもビジネスにも、日常読者の方々の座右で絶大な効用を果たすことができることと思います。

(3) **1項目を100字程度で簡潔・正確に叙述した国語辞典の経済語版** 従前の経済関係の辞典の多くは、1項目についてかなり長い解説を加えた大項目ないし中項目辞典が多く、したがって収録項目数が制約されるため、特殊な専門用語を索引から検索する際の煩しさを免れることができませんでした。本辞典は、徹底的な小項目辞典で、できる限り多くの項目を取めるとともに、読書や仕事の途中でであった判らない用語の意味をできるだけとっとり早く理解することができるように、簡明な定義・解説を行ないました。国語辞典を利用するように気軽に本辞典を活用していただけたらと思います。

(4) 和英 = 英和経済辞典としての機能も兼備 本辞典の各項目にはできるだけ英文を付し、また、巻末には英文を中心とする欧文索引をつけました。これは、経済関係の専門用語の多くが英語を中心とする外来語であること、および現在、学習にビジネスに用いられる外国語の大半が英語であることから、多くの読者の便宜を図ったものです。

—(凡 例)—

(1) 本文の排列および表記法

- ① 五十音順に排列。
- ② 項目名中の〔 〕と() — 例
例えば、卸売〔段階〕売上(取引)税は、卸売
段階売上税、卸売売上税、卸売段階取引
税、卸売取引税の4つの用語がまったく
同義であることを示す。すなわち、〔 〕
内のことばが省略されて用いられる場合
もあり、()内のことばが用いられる場
合もあることを示す。なお、〔 〕中の文
字を含めた音順で排列した。
- ③ 欧文略記の場合、IMF, EEC のよ
うに一字ずつ区切って発音するものは欧
文表記のままとし、GATT や UNCTAD
のように一般に一語として発音されるも
のは、ガット、アンクタッドと片仮名表
記にした。

(2) 記号

- ① アステリック記号(*)は、本文
中の用語の右肩に付し、本辞典に収録さ
れている項目であることを示す。
- ② ⇨記号は、本文・目次・欧文索
引の「見よ項目」に使用し、その用語が
矢印の指し示す用語と同意語であるこ
とを示す。
- ③ ⇨記号は、同じく「見よ項目」に
使用し、矢印の指し示す項目の中で解説
ないし関連説明されていることを示す。
- ④ 一記号は、各項目の解説文の末尾
にのみ使用し、当該項目の上位概念・下
位概念・並列概念など関連の深い項目を
示す。
- ⑤ ⇐記号は、同じく当該項目と対立
する概念・用語を示す。

目次

(欧文索引は巻末)

あ		ILO 87 号条約	2	隘路インフレーション	3
IIA ⇒万国農事協会	389	ILO 98 号条約	2	アヴェイラビリティ	3
IIT	1	ILO 100 号条約	2	アヴェイラビリティの	
IR	1	ILO 102 号条約	2	理論	3
IE ⇒インダストリア		IOS	2	アウトサイダー〈カル	
ル・エンジニアリン		I/O 装置	3	テルの〉	4
グ	21	相落ち ⇒相落ち小切		アウトプット	4
IET ⇒利子平衡税	478	手	3	アウトライト取引	4
IAEA ⇒国際原子力		相落ち小切手(手形)	3	アウトライト取引	4
機関	157	I/O 表 ⇒産業連関表	191	青田売り	4
ISSA ⇒イッサ	16	IQA	3	青札〈株式用語〉	4
ISO	1	IQ 制 ⇒輸入割当制度	468	アカウント・エグゼ	
IS 曲線	1	愛顧割引	3	キュティヴ	4
IFC ⇒国際金融公社	157	IC	3	赤潮	4
IFTU ⇒アムステル		ICFTU ⇒国際自由労		赤字公債 ⇒歳入補填	
ダム・インターナ		連	158	公債	183
ショナル	7	ICC ⇒国際商業会議		赤字財政	4
IMF	1	所	158	赤字単位〈金融用語〉	4
IMF 協定	1	相対取引 ⇒相対売買	3	赤字予算 ⇒赤字財政	4
IMF-JC	1	相対売買	3	阿賀野川水銀中毒事件	4
IMF 借款	1	アイダス原理 ⇒販売		赤札 ⇒青札	4
IMF 14 条国	1	のアイダス原理	390	アクセス・タイム	4
IMF 体制	1	IDA ⇒国際開発協会	158	アクセプトランス	4
IMF の一般借入取決		IYO ⇒国際貿易機構	160	アクセプトランス・ハウ	
め ⇒GAB	194	IDB ⇒米州開発銀行	426	ス ⇒マーチャン	
IMF のコンサルテー		アイドマ方式	3	ト・バンク	447
ション	1	アイドル・キャパシ		アクチュアリー	4
IMF 8 条国	1	ティ・コスト ⇒ア		アクチュアル・ポジ	
IMF 引出権	2	イドル・コスト	3	ション〈外国為替用	
IMF 平価	2	アイドル・コスト	3	語〉	4
IMF ベース貿易額 ⇒		アイドル・タイム・コ		アクティビティ	5
通関ベース	334	スト ⇒アイドル・		アクティビティ・ア	
IMF 方式国際収支表	2	コスト	3	ナリシス	5
IMF ポジション	2	IBRD ⇒国際復興開		あく抜け	5
IL ⇒輸入承認	467	発銀行	160	悪目買い	5
ILO	2	IUAI ⇒国際航空保		アーク溶接	5
ILO 憲章	2	険連合	157	アダリビジネス	5
ILO 条約	2	IUMI ⇒国際海上保		揚げ超	5
ILO 26 号条約	2	険連合	156	アコード〈金融用語〉	5
		隘路〈経済理論用語〉	3	朝日訴訟	5
				アジア開発銀行	5

アジア極東経済委員会 ニエカフェ	29	員大学 ⇒ACLU	29	安定均衡 ⇒安定	9
アジア決済同盟	5	アメリカ・マーケティング協会	7	安定条件	10
足尾銅山鉍毒事件	5	アメリカ輸出入銀行	7	安定人口	10
味付け〈株式用語〉	5	アメリカ預託証券 ⇒ADR	29	安定成長	10
アジャスタブル・ベック ⇒調整可能の釘		アメリカ労働総同盟 ⇒AFL	27	安定操作〈株式用語〉	10
付相場制	328	アメリカ労働総同盟産別会議 ⇒AFL-CIO	27	安定帯価格制度	10
預り金	6	アメリカ労働総同盟産別会議 ⇒AFL-CIO	27	安定貸金政策	10
預り手形	6	アメリカン取引所	7	安定投信	10
アスキー	6	あや〈相場用語〉	3	アンティノミー理論 ⇒二律背反理論	372
アセチレン系製品	6	あや押し・あや戻し ⇒あや	3	鞍点〈数学用語〉	10
アセテート	6	ありがすれ〈相場用語〉	3	暗黙の共謀 ⇒共謀	102
アセンブラー〈電算機用語〉	6	亜硫酸ガス一般排出基準	8	暗黙の費用 ⇒機会費用	84
アセンブラー言語	6	R & D ⇒研究開発	137	暗黙の預金利率	10
アーチ・ダム	6	RMR	8	アンモニア系製品	10
圧延	6	アルキッド樹脂	8	アンモニア・ソーダ法	10
悪貨は良貨を駆逐する 幹旋〈労働用語〉	6	アルキル系水銀 ⇒有機水銀	460	アンラ	10
アデラ投資会社	6	アルボル〈電算機用語〉	8		
後入先出法	6	アルジェ憲章	8		
アドオン方式	6	RDC ⇒衝突損害賠償 金填補条項	244	EIB ⇒アメリカ輸出 入銀行	7
後染め	6	アルキル系水銀 ⇒有機水銀	460	ERP ⇒マーシャル・プラン	446
アドマン	7	アルボル〈電算機用語〉	8	EEC	11
アナーキズム ⇒無政府主義	453	アルジュ憲章	8	EFTA ⇒エフタ	32
アナリスト〈証券用語〉	7	RPG〈電算機用語〉	8	EMA	11
アナログ〔電子〕計算機	7	アルミナ	8	EL ⇒エレクトロル ミネセンス	34
アフリカ開発銀行	7	アレンニボーレー方式	8	イェール・アプローチ	11
アフリカ経済委員会 ⇒ECA	12	アロー・ダイアグラム	8	硫黄回収	11
アプリケーション・プログラム〈電算機用語〉	7	合せガラス	8	イオン交換樹脂	11
ア法 ⇒アンモニア・ソーダ法	10	安価な政府	8	意外の損失 ⇒意外の 利潤	11
甘い〈相場用語〉	7	安クタッド	8	意外の利潤	11
アミノ樹脂	7	暗黒の木曜日	9	イカオ	11
アムステルダム・インターナショナル	7	安全ガラス	9	域外共通関税 ⇒対外 共通関税	304
アームストロング調査委員会	7	安全管理	9	域外調達	11
アメックス ⇒アメリカン取引所	7	安全係数〈銀行用語〉	9	域内貿易	11
アメリカ機械技師協会	7	安全性の原則	9	イギリス労働組合会議 ⇒TUC	340
アメリカ経営者協会	7	安全刺増	9	育成医療	11
アメリカ経済学会	7	アンタイド・ローン	9	育成関税	11
アメリカ生命保険外務員大学 ⇒ACLU	29	アンダーライター	9	育成林業	11
		安定〈経済理論用語〉	9	育林生産	11
		安定価値計算制度	9	いざなぎ景気	11
		安定化的投機	9	EC	12
		安定株主	9		
		安定貨幣政策	9		
		安定貨幣論	9		
		安定基金制度	10		
		安定行列	10		

ECE	12	一時払国債 ⇨有期国債	ザンヌ学派	495
ECA	12	債	一般均衡理論	16
ECSC	12	位置地代	一般減税	17
ECLA	12	一次補間法 ⇨比例部	一般財源	17
ECOSOC	12	分法	一般政府	17
維持開税	12	一年基準 ⇨ワシ・イ	一般政府勘定	17
意識下広告	12	ヤー・ルール	一般政府負債利子	17
意思決定〈経営用語〉	12	一部準備制度	一般政府部門	17
意思決定論	12	一部調査 ⇨標本調査	一般代理店 ⇨日本銀	17
異質的寡占	12	一物一価の法則	行代理店	370
維持的広告	12	一部負担〈医療保険の〉	一般炭	17
異時的有効性	12	一部保険	一般担保付社債	17
異種金融機関の合併	13	一様最有力検定	一般的過剰生産	17
意匠	13	一様分布	一般的支払手段 ⇨支	17
異常危険準備金	13	一覽後定期払い	払手段	214
意匠権	13	一覽払い	一般的等価(物)	17
意匠登録	13	一覽払為替相場	一般的利潤率 ⇨平均	17
依存効果	13	一覽払為替手形	利潤率	425
イタイイタイ病	13	一覽払手形 ⇨一覽払	一般取引税 ⇨一般売	16
板紙	13	い、一覽払為替手形	上税	16
委託加工貿易	13	一貫バレティゼーション	一般販売管理費 ⇨販	390
委託仕入	13	ン ⇨バレティゼー	売費	390
委託者〈信託用語〉	13	ション	一般物価水準 ⇨物価	412
委託証拠金	13	一貫保険	水準	412
委託手数料	13	一行持株会社 ⇨単一	一般銘柄 ⇨特定銘柄	355
委託売買	13	銀行持株会社	一般流動性	17
委託販売	13	一國社会主義論	一般流動性効果	17
委託販売貿易	13	イッパ	一方的取引〈国際経済	18
委託販売輸出保険	13	一酸化炭素の環境基準	用語〉	18
委託募集〈証券用語〉	13	一致指標	ED	18
委託保証金 ⇨委託証	13	一致推定量	EDR	18
拠金	13	一対比較法	EDC法	18
委託林	14	一定和ゲーム ⇨零和	EDPS	18
板寄せ〈株式用語〉	14	ゲーム	イデオロギー	18
板寄せ・ざらば折衷法	14	いってこい〈相場用語〉	移転勘定	18
市売り〈林業用語〉	14	一手販売代理店	移転(勘定)収支	18
一カイニヤリ	14	一般売上税	移転支出 ⇨移転所得	18
一元配置法	14	一般会計	移転所得	18
一時解雇制	14	一般化されたレオン	移転的経費	18
一時貸越	14	ティエフ・モデル	移転的支出 ⇨移転的	18
一時帰休制	14	一般可能性定理	経費	18
一次結合	14	一般借入取決め ⇨G	移動均衡	18
一次産品	14	AB	移動組立法〈工業用語〉	18
一次従属 ⇨一次独立	15	一般管理販売費 ⇨販	移動平均法	18
一時所得	14	売費	糸売り	18
一次製品	14	一般管理費	意図された在庫投資・意	18
一時的均衡	14	一般教書	図しない在庫投資	18
一次同次の生産関数	14	一般均衡	意図された貯蓄	19
一次独立〈数学用語〉	15	一般均衡学派 ⇨ロー	意図された投資	19

稲田の導関数条件	19	配線	418	インランド・マリン保	22
委任禁止条項〈労働用語〉	19	インジェクション	11	除	
井上財政	19	印紙税	21		
イノベーション	257	インターヴェンション・		5	
新機軸	257	ポイント〈外国為替用語〉	21	ヴァラエティ・ストア	23
イノベーション・ポ		インダストリアル・エ		ヴァリュエー・アナリシ	23
シビリティ・フロン		ンジニアリング	21	ス	
ティア	19	インターディシプリナ		ヴァリュエー・エンジニ	
EPA 法	19	リー・アプローチ	21	アリング	≡価値工
EPTA	19	インターバンク取引	21	学	61
EPU	19	インターバンク預金		VE	≡価値工学
委付〈保険用語〉	19	≡同業者預金	348	VA	≡ヴァリュエー・
違法組合	19	インターバンク・レー		アナリシス	23
意味ある定理	19	ト	21	ウィクセル効果	23
いや気〈相場用語〉	19	インタレスト・グルー		ウィクセル的累積過程	23
違約損失補償準備金	19	プ	21	ウィズアウト・リコー	
医薬分業	20	インタレスト・バリ		ス・クレジット	23
移用および流用〈財政		ティ	≡金利平価	ウィーン・アビール	23
用語〉	20	インテンシヴ・デイス		ウィーン・インターナ	
入会権	20	トリビューション	21	ショナル	≡第二半
医療金融公庫	20	隠匿積立金	≡秘密積	インターナショナル	367
医療制度	20	立金	398	ウィーン学派	≡オー
医療費償還制度	20	陰の種〈相場用語〉	21	ストリア学派	39
医療扶助	20	インバウンド信用状		ウィーン貨幣同盟	≡
医療保険	20	≡エスクロ信用状	31	独逸貨幣同盟	354
医療保障	20	インパクト〈電算機用		ウィングラーが	23
威力業務妨害罪	20	語〉	21	ヴィンテージ・アプロ	
煎れ	≡踏み	インパクト・ローン	22	ーチ	23
イロア	20	インフォーマル・オー		ウィンドウ・ドレッシ	
岩戸景気	20	ガニゼーション	22	ング	≡粉飾決算,
インヴェントリー・サ		インフォーマル・グル		粉飾預金	423
イクル	≡キチン循	ープ	≡インフォー	ウェイヴァー〈貿易用	
環	92	マル・オーガニゼー		語〉	23
インヴェントリー・リ		ション	22	ウェイット〈統計用語〉	23
カヴァリー	20	陰伏的デフレーター		ヴェクトル	23
インヴェントリー・リ		≡インプリシット・		ヴェクトル空間	≡線
セッション	20	デフレーター	22	型空間	287
因果玉〈相場用語〉	20	インプット	22	ヴォランタリー・チェ	
インカム・ゲイン	20	インプリシット・デフ		ーン	23
インカム・ファンド	21	レーター	22	ウォール街	23
イングランド銀行	21	インフレ・ギャップ	22	迂回期間	24
イングランド銀行特許		インフレーション	22	迂回生産	24
状条例	≡ビール銀	インフレーション成形		受入小切手	24
行条例	401	〈化学工業用語〉	22	請負耕作	⇒請負小作
インゴット	21	インフレ政策	22	請負小作	24
インサイダー〈経営用		インフレ対策	22	請負募集〈証券用語〉	24
語〉	21	インフレ・ヘッジ	22	受け超	≡揚げ超
印刷配線	≡プリント	インボイス	≡送り状	受取勘定	24

液化石油ガス =LPG	34	H形鋼	31	MHD 発電	33
益 金	30	HCLC =持株会社整		MOF 勘定 =モフ勘	
液体突速機 =トルク		理委員会	456	定	457
コンヴァーター	362	越年通貨	31	MOP 集中相場 =モ	
役務契約	30	エニヤック	31	フ集中相場	457
役務賠償	30	NI =国民所得	163	MG =マネジメント・	
エクスクルーシヴ・		NHS =ナショナル・		ガイド	447
ディストリビュー		ヘルス・サーヴィス	365	MT =磁気テープ、	
ション	30	NNE =国民純支出	163	郵便付替	197, 462
エコ・エフェクト	30	NNP =国民純生産	163	MD =平均偏差	425
エコノミスト	30	NLRB	32	MTM 法	33
エコノメトリクス =		NLP =ノンリニア・		MTP	33
計量経済学	131	プログラミング	380	MT 貿易 =日中覚書	
エコロジー	30	NC =数値制御	266	貿易	368
S & P 株価指数 =ス		NTB =指値税障壁	393	エム・デー・エス	34
タンダード=プア株		NBER	32	エリート	33
価指数、	267	エネルギー革命	32	エール・アブローチ	
SE =システム・エン		エネルギー代謝率 =		=ニュール・アプロ	
ジニアリング	206	RMR	8	ーチ	11
SEC	30	FJR =金融連関比率	115	LA	33
SSDDS	30	FIO	32	LAFTA =ラフタ	475
SNA	30	FR =ファクト・リト		LACM =中南米共同	
SMAC 生産関数 =C		リーヴァル	403	市場	325
ES 生産関数	194	ERS =連邦準備制度	489	LSI	33
SOC =社会資本	223	FRP	32	LME =ロンドン金属	
エスカレーター条項	30	FRB =連邦準備局、		取引所	499
SQC ⇨品質管理	402	連邦準備制度理事会、		L.M 曲線	33
エスタロウ	30	連邦準備銀行	489	エルゴード性<統計用	
エスタロ勘定	31	FAS	32	語>	33
エスタロ信用状	31	FAO	32	L/C =信用状	262
エスタロ・バーター買		FA 制 =外貨資金割		L 字型分布 =J 字型	
易	31	当制度	44	分布	194
エスケープ・クローズ	31	FOC =火災保険会社		LDR	33
SCLC =証券処理調		委員会	56	LD 転炉	33
整協議会	241	FOB	32	LT 貿易	33
SCT =文章完成法	423	F 検定	32	エル・デー・エス	34
SDI システム	31	エフタ	32	LP =リニア・プログ	
SDR	31	エプタ =EPTA	19	ラミング	480
SD 法 =セマンティ		FDC =食料集配セン		LPG	34
ック・ディファレン		ター	253	エルフルト綱領	34
シャル法	285	F 分布	32	エレクトロニクス	34
枝 肉	31	FUA ⇨ローザ案	495	エレクトロフォクス	34
エチレン	31	エボキシ樹脂	32	エレクトロ・ルミネセ	
エチレン系炭化水素		エマソン式能率賞与		ンス	34
=オレフィン	41	制	33	エロア =イロア	20
X 理論 ⇨Y 理論	497	MICR	33	円	34
X-Y プロッター	31	MR =限界収入、動		鉛 管	34
エッジ法	31	機調査	135, 348	遠隔制御	34
エッジワース算式	31	MSE =平均自乗誤差	425	塩化ビニリデン(樹脂)	34

塩化ビニール(樹脂)	34	凹計画 ⇨ノンリニア・	大型株	37
円為替	34	プログラミング、ク	大型投信 ⇨大型ファ	
エンクロージャー	34	ーコンタッカーの定	ンド	37
エンゲル関数	34	理 380, 122	大型ファンド	37
エンゲル曲線 ⇨所得-		黄犬契約(労働用語)	大川報告	38
消費曲線	354	黄金時代	大口信用規制	38
エンゲル係数	34	黄金律 ⇨新古典学派	大蔵省証券	38
エンゲル方式	35	の定理 258	大蔵省証券利回り ⇨	
エンゲル法則	35	欧州域内支払協定	TB レート	340
園新農業	35	欧州域内支払清算協定	大蔵省貿易価格指数	38
縁故者割当て ⇨第三		欧州会議 ⇨CE	大蔵大臣勘定 ⇨モフ	
者割当増資	305	欧州基金	勘定	457
繰上募集 ⇨非公募集	394	欧州共同市場 ⇨EEC	大蔵大臣相場 ⇨モフ	
演算装置	35	欧州共同体 ⇨EC	集中相場	457
円シフト	35	欧州経済委員会 ⇨E	大河内理論	38
円シフト・オペ	35	CE	大台 ⇨台	303
円借款	35	欧州経済共同体 ⇨E	大塚史学	38
援助吸収能力	35	EC	大引け(相場用語)	38
エンジン	35	欧州経済協力機構 ⇨	置換え投資	38
円高 ⇨円安	35	OECEC	オキシダント	38
延長保険	35	欧州決済同盟 ⇨EPU	オクスフォード経済調	
堰 堤 ⇨ダム	313	欧州原子力共同体 ⇨	査	38
エントロピー(情報理		ユーラトム	オクタン価	38
論用語)	35	欧州自由貿易連合 ⇨	送り状	38
塩 ビ ⇨塩化ビニー		エフタ	OCR	38
ル(樹脂)	34	欧州石炭鉄鋼共同体	OGL ⇨包括輸入許可	
円安	35	⇨ECSC	制	432
		欧州通貨協定 ⇨EMA	押出し	39
		欧州復興援助計画 ⇨	押し目	39
		マッシュル・プラン	オーストリア学派	39
		446	オソラ報告	39
		欧州預託証券 ⇨EDR	オタースン組織	39
		18	オタワ協定	39
		黄色組合 ⇨御用組合	乙 銀 ⇨乙種外国為	
		172	善公認銀行	39
		横線小切手	乙種外国為善公認銀行	39
		37	オッド・ロット ⇨端	
		横断組合 ⇨職業別組	株(はかぶ)	383
		合	オప్ప取引	39
		252	OTC	39
		横断条件	オートマトン(工学用	
		37	語)	39
		横断賞金	オートメーション	39
		37	おとり商品 ⇨目玉商	
		横断面分析 ⇨クロスセ	品	454
		クション分析	OPEC ⇨オペック	40
		121	オフター	39
		応能説 ⇨能力説	オフター曲線 ⇨相互	
		379	需要曲線	295
		応募者利回り		
		37		
		応用プログラム ⇨ア		
		プリケーション・プ		
		ログラム		
		7		
		OAS		
		37		
		OASDHI		
		37		
		OMR		
		37		
		大型オープン ⇨大型		
		ファンド		
		37		
オア・ベディング	35			
OR ⇨オペレーシヨ				
ンズ・リサーチ	40			
OECEC	36			
OECD	36			
OECD 自由化綱領	36			
OECD 分担金	36			
追い証	36			
オイラーの定理	36			
オイラーの微分方程式	36			
オイルレス・ペアリン				
グ	36			
オーヴァーオール・ポ				
ジション	36			
オーヴァーボローイン				
グ	36			
オーヴァーローン	36			
応益説 ⇨利益説	477			
凹関数 ⇨凸関数	358			

買切りオペレーション ⇒無条件買いオペレーション 452	外国為替割当制 ⇒外 貨資金割当制度 44	外生部門 49
会計監査 45	外国勘定 bond 47	外生変数 49
会計基準 ⇒会計原則 45	外国債 ⇒外債 47	階 層 49
会計検査 45	外国他店貸し 47	外 挿〈数学用語〉 49
会計原則 45	外国他店借り 47	外挿の期待 49
会計年度 45	外国他店勘定 47	買相場 49
会計年度独立の原則 45	外国貿易…… ⇒貿易 ……	買いたい弱気 ⇒売り たい強気 26
外 国〈国民所得勘定 上の〉 46	外国保険事業者に関する 法律 47	開拓的広告 49
外国為替 46	外国郵便為替証券 47	買いで建て玉 ⇒建て玉 312
外国為替及び外国貿易 管理法 46	買越し ⇒売越し 26	外為会計 ⇒外国為替 資金特別会計 46
外国為替管理 ⇒為替 管理 75	階 差 ⇒差分 188	外為証券 ⇒外国為替 資金証券 46
外国為替管理法 46	外 債 47	改 鑄 49
外国為替管理令 46	階差相関法 ⇒定差相 関法 338	外注管理 49
外国為替許可制 46	階差方程式 ⇒差分方 程式 188	買いつなぎ ⇒ヘッジ 427
外国為替銀行 46	概算隠蔽 47	買手インフレ ⇒需要 インフレーション 235
外国為替銀行法 46	解散価値 47	買手寡占 49
外国為替公認銀行 46	概算交付 48	買手志向 ⇒顧客志向 156
外国為替裁定取引 ⇒ 為替裁定取引 75	概算払い 48	買手市場 49
外国為替資金 46	外資系企業 48	買手独占 49
外国為替資金貸付 46	海事検定人 48	買手複占 49
外国為替資金貸付制度 46	カイ自乗検定 48	回転期間〈会計用語〉 50
外国為替資金証券 46	カイ自乗分布 48	買電信為替 ⇒取立電 信為替 361
外国為替資金特別会計 46	外資導入 48	回転信用 50
外国為替市場 46	外資に関する法律 48	回転信用状 50
外国為替市場操作 46	外資法 ⇒外資に関す る法律	回転率〈会計用語〉 50
外国為替市場の安定性 47	会 社 48	ガイド・ポスト 50
外国為替集中制度 ⇒ 外貨集中制度 44	会社革命論 48	買取引受 50
外国為替専門銀行 47	会社型投資信託 48	買い長 ⇒売り長 26
外国為替相場 47	会社規程 48	懐妊期間〈経済理論用 語〉 50
外国為替手形 ⇒為替 手形 75	会社組合 ⇒御用組合 172	買乗せ ⇒売乗せ 26
外国為替手形買取制度 47	会社更生法 48	開発援助委員会 50
外国為替統計 ⇒為替 ベース 76	会社チェーン ⇒レ ギュラー・チェーン 487	開発援助グループ ⇒ 開発援助委員会 50
外国為替引当貸付制度 ⇒外国為替資金貸付 制度 46	回収破産 ⇒破産回収 11	開発金融 50
外国為替予算 ⇒外貨 予算 44	回収不能原価 ⇒埋没 原価 444	開発途上国 50
外国為替レート ⇒外 国為替相場 47	回収破産 48	開発輸入方式 50
	階 乘 48	外部貨幣 50
	海上危険 48	外部監査 50
	海上保険 49	外部記憶装置 50
	海上保険証券 49	外部金融 50
	海水の淡水化 49	外部経済 51
	階 数 49	外部効果 51
		外部材料 ⇒市場外部